

環境活動ノート

活動名 ヒラメの栽培漁業～ヒラメの飼育～

さっぽろ
こども環境
コンテスト
2024

活動内容を
記入して
ください



金山児童会館は、山や海や川が近い、自然豊かな地域にある児童会館です。これまで、星置の滝に住んでいる生き物を捕獲したり、星置川に遡上するサケを観察したりする自然体験活動をおこなってきました。

今年度はヒラメの栽培漁業に取り組んでいます。栽培漁業とは一番弱い時期の魚を人間の手で育て、稚魚になったら放流し、大きく成長した魚を捕獲するという、水産資源を守る漁業のことです。

8月に、ふ化したばかりのヒラメの稚魚が児童会館にやってきました。今まで見たことがない小さなヒラメに、みんな興味津々でした。えさをあげたり、水槽のそうじを手伝ったりして、大事に育てました。

参加
団体名

札幌市金山児童会館

- ☐ 小学生の部
- ☐ 中学生の部
- ☒ その他団体の部

当てはまるものにチェックしてください。

環境活動ノート

活動名 ヒラメの栽培漁業～ヒラメの放流～

さっぽろ
こども環境
コンテスト
2024

活動内容を
記入して
ください



3か月間、大事に育てたヒラメを銭函海水浴場で放流しました。
小さな14匹のヒラメは無事に海へ泳いでいきました。

【子どもたちから旅立つヒラメへのメッセージ】

- ・ヒラメさん、ぐんぐん育ちましたね。海でも元気にいてね。
- ・今までありがとう。海でいっぱい大きくなってね。

放流後、ヒラメが元気に大きくなることを祈って、海岸のごみ拾いを行いました。プラスチックごみ、ビニール袋、ガラス、海藻、動物の骨などがありました。一番多かったのがプラスチックやビニールなどです。これらは消えてなくなることはなく、海の中に入ってしまうと海の生き物たちに深刻な影響をもたらしてしまうということを学びました。

参加
団体名

札幌市金山児童会館

- ☐ 小学生の部
- ☐ 中学生の部
- ☒ その他団体の部

当てはまるものにチェックしてください。

環境活動ノート

活動名 ヒラメの栽培漁業～ヒラメの調理実習～

さっぽろ
こども環境
コンテスト
2024

活動内容を
記入して
ください



「見る・育てる・食べる」という栽培漁業体験の観点から、11月にはヒラメを食材とした調理実習に参加しました。ほとんどの子どもたちが、魚をさばくのは初めてでした。はじめは「気持ち悪い」「かわいそう」「こわい」と敬遠していましたが、実際に包丁を持ってみると「おいしそう」「楽しい」「もっとやりたい」という気持ちに変わっていました。

栽培漁業体験に取り組んだ4ヵ月間で、水産資源を守ること以外にも、生き物を育てる難しさや、「食」に関わるすべての人に感謝の気持ちを持つことを学ぶことができました。

参加
団体名

札幌市金山児童会館

- ☐ 小学生の部
- ☐ 中学生の部
- ☒ その他団体の部

当てはまるものにチェックしてください。